厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表		

令和6年4月26日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

~	申請	資料等	の作成に密接に関与した者に該当しない	
	申請	資料等	の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記 <i>)</i>	()
集	製品名	:		
朱	製品名	:		
朱	製品名	:		
# 2	製品名			
# 2	製品名	:		
_				
	現	職	国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部長	
	氏	名	石井明子	

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

その他(

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
■特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社IDファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	無し
受取有りの場合、最も多い 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	寄附金・契約金等を受け取った年度	50	Eにおける受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
☐ 特許権·特許使用米	全含む) □研究契約金 □コンサル 対・商標権による報酬 筆料 □当該企業の株式	レタント料・指導料	
企業名:	→ 受取の有無:	□有り	▶無し
受取有りの場合、最も多い ² 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	寄附金・契約金等を受け取った年度	50	Eにおける受取額 0万円以下 0万円超~500万円以下 00万円超
□特許権·特許使用米	会含む) □研究契約金 □コンサル 対・商標権による報酬 筆料 □当該企業の株式	レタント料・指導料	
令和6年4月26日			
現 職 国立医	薬品食品衛生研究所 生物薬品部	5長_	
氏 名	石井明子		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通) FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表	
令和6年4月26日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答・	する。

	申請	資料等	等の作成に密接に関与した者に該当しない	
	申請	資料等	等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)	
製	品名:			
製	品名:			
製	品名:			
製				
	<u> </u>			
製	品名:	1		
	現	職	国際医療研究センター 病院副院長(感染・危機管理担当、災害・救急担当)、国際感染症センタ	7一長
	氏	名	大曲貴夫	

(痴集)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

その他(

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
■特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:		_→ 受取の有無:	□有り	」 無し	
受取有りの場合、最報 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	5多い寄附金・契約会	会等を受け取った年度	当該:	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜5007 500万円超	
□特許権·特 <u>許</u>	寄付金含む) □研? 使用料·商標権による 原稿執筆料 □当該		タント料・指導	料)	
企業名:		_→ 受取の有無:	□有り	」 無し	
受取有りの場合、最報 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	5多い寄附金・契約会	会等を受け取った年度	当該:	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜5007 500万円超	
事特許権·特許·	寄付金含む)□研3 使用料·商標権による 原稿執筆料 □当該		タント料・指導	料)	
令和6年4月2	6日				
現 職 国際国	芸療研究センター 病院副院長(感染・危機)	管理担当、災害·救急担当)、国際感染症セン	9一長		
氏 夕	* #	1書丰			

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通) FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表

令和6年4月27日 <u>申請資料等の作成への関与</u>について、以下のとおり回答する。

'		申請	資料等	等の作成に密接に関与した者に該当しない	
]	申請	資料等	等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入	()
	製品	1名:			
	製品	1名:			
	製品	1名:			
	製品	1名:			
	製品	3名:			
	-	現	職	川崎市健康福祉局医務監	
		氏	名	坂元昇	

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

その他(

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
■特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラパイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い書 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	寄附金·契約金等を受け取った年度	50	における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
☐ 特許権·特許使用料	:含む) □研究契約金 □コンサル ・商標権による報酬 筆料 □当該企業の株式	ンタント料·指導料))	
企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い名 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	寄附金·契約金等を受け取った年度	50	における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
□特許権·特許使用料	・含む) □研究契約金 □コンサル・・商標権による報酬 筆料 □当該企業の株式		
令和6年4月27日			
节和0千年月27日			
_現 職	川崎市健康福祉局医務監		
氏 名	坂元昇		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通)

FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表		

令和6年4月25日 <u>申請資料等の作成への関与</u>について、以下のとおり回答する。

~	申請	資料等	での作成	に密接に関与した者に	こ該当しない			
	申請	資料等	の作成	に密接に関与した者に	こ該当する()	以下に関与し	た製品名を訂	(人5
	製品名	:						
	製品名	:						
	製品名	:						
	製品名	:						
	製品名	:						
	<u>現</u>	職	公益社	<u> </u>	常任理事			_
	氏	名	笹本	洋一				

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

その他(

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
■特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・ 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	契約金等を受け取った年	5	をにおける受取額 0万円以下 0万円超~500万円以下 00万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ □その他(権による報酬	ルタント料・指導料	
企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・ 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	契約金等を受け取った年	5	をにおける受取額 0万円以下 0万円超~500万円以下 00万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ □その他(<u></u> 権による報酬	ルタント料・指導料	
令和6年4月25日			
現職 公益社団法	人日本医師会 常任理事	<u>:</u>	
氏 名	笹本 洋一		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通)

FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

1775	垂

令和6年4月25日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

申請	資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
✔ 申請	資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)
製品名:	クアトロバック皮下注シリンジ
製品名:	テトラビック皮下注シリンジ
製品名:	(はしか風しん混合ワクチン「北里第一三共」
製品名:	乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン「タケダ」
製品名:	ミールビック
製品名:	エンセバック皮下注用
製品名:	ジェービックV
製品名:	インフルエンザHAワクチン「生研」
製品名:	Flu-シリンジ「生研」
製品名:	アクトヒブ
製品名:	プレベナー13水性懸濁皮下注
製品名:	ヴァクセムヒブ水性懸濁注
製品名:	ゴービック水性懸濁注シリンジ
製品名:	沈降細胞培養インフルエンザワクチンH5N1筋注30μg/ml「北里第一三共」
製品名:	沈降インフルエンザワクチンH5N1「ビケン」
製品名:	沈降インフルエンザワクチンH5N1「生研」1ml 沈降インフルエンザワクチンH5N1「生研」10ml
	沈降インフルエンザワクチンH5N1「北里第一三共」
製品名:	フルミスト点鼻液
現	職 川崎医科大学 小児科学 特任教授
氏	名 中野 貴司

(宛先) 〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザウクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当御中 電話 03(5253)1111(内線2374) 03(3595)3287(夜間直通) FAX 03(3502)3099

厚生労働省 健康·生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最		<u> </u>
契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以		<u> న్.</u>
企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無:	√有り	無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度	□ 50万 ▽ 50万	おける受取額 円以下 ・円超〜500万円以下 万円超
	ト料·指導料)	
企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無:	√有り	無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 つかののでは、1000円である。 これのでは、1000円では、1000円である。 これのでは、1000円では、1000円である。 これのでは、1000円である。 これのでは、1000円で	▼ 50万 50万	おける受取額 ・円以下 ・円超〜500万円以下 万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタン □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 別のでは、	ト料·指導料)	
企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無:	√有り	無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度	□ 50万 ▽ 50万	おける受取額 ・円以下 ・円超〜500万円以下 万円超
【受取額の内訳】	ト料・指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無:	□有り	√ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度	」 当該年度に 50万 □ 50万	おける受取額 「円以下 「円超〜500万円以下 万円超
【受取額の内訳】	ト料·指導料)	

<u>企</u>	業名:サノフィ	株式会社	→ 受取	スの有無:		√ 有り		無し
	取有りの場合、	 变	契約金等を受け	け取った年度	}	☐ 50 ✓ 50	における受 万円以下 万円超〜 0万円超	·取額 500万円以下
	□ 寄附金(判 □ 特許権·特	ス 受学寄付金含む) 持許使用料·商標村 ▼原稿執筆料 [-		ント料	・指導料		
<u>企</u>	業名: 武田薬	品工業株式会社	→ 受取	双の有無:		✔有り		無し
<u> </u>	√ 令和4年原 □ 令和5年原 □ 令和6年原	芰	契約金等を受け	け取った年度	}	√ 50 1 50	における受 万円以下 万円超〜 0万円超	的取額 500万円以下
		は 受学寄付金含む) 特許使用料·商標 □ 原稿執筆料 □			ント料	·指導料)		
<u>企</u>	・業名: デンカ格	式会社	→ 受取	双の有無:		┪有り		無し
	▼ 令和4年月	度 t !】 ほ学寄付金含む) h許使用料·商標	□研究契約金	□コンサルタ		√ 50 50 50	ーにおける受 万円以下 万円超〜 0万円超	表取額 500万円以下
令和2: す。	年4月1日以前、 ⁻	□2年4月1日にデンカ デンカ生研株式会社☆	いら寄付金をお受け	ナ取りになっていた		_		1
<u>企</u>	業名:日本ビ-	-シージー製造株:	式会社 <u></u> → 受取	マの有無:		有り	√	無し
	を取有りの場合、	芰	契約金等を受け	け取った年度	}	50 50	における受 万円以下 万円超〜 0万円超	500万円以下
	□ 寄附金(約 □ 特許権·特	』 受学寄付金含む) 持許使用料·商標 □ 原稿執筆料 □	 権による報酬	-	ント料	·指導料)		
<u>企</u>	≥業名: ファイザ	一株式会社	→ 受取	マの有無:		✔有り		無し
	□ 令和4年月 ▼ 令和5年月 □ 令和6年月 □ 令和6年月 □ 令和6年月 □ 令和6年月 □ 令和6年月	度 度 !】 段学寄付金含む)	□研究契約金		 	50 50 50	における受 万円以下 万円超〜 0万円超	·取額 500万円以下
	■ 特計権・* ✓ 講演料 - その他(持許使用料·商標村 █ 原稿執筆料 [€I-よる報酬]当該企業の株	式)		

企業名: MSD株式	大会社	_→ 受取の有無:	□有り	◢無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度 【受取額の内訳】		金等を受け取った年度 	}	度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
	チずり並367 □ M 許使用料·商標権によ]原稿執筆料 □ 当該	る報酬	*ノいれ 旧 <i>等</i> や)
企業名:モデルナ・	ジャパン株式会社	_→ 受取の有無:	√有り	□無し
□ 令和4年度 √ 令和5年度 □ 令和6年度		金等を受け取った年度		度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
□ 特許権·特 □ 講演料 □	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	企業の株式	タント料・指導料)
企業名: アストラゼ	ネカ株式会社	_→ 受取の有無:	□有り	→ 無し
受取有りの場合、 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	最も多い寄附金・契約:	_→ 受取の有無: 金等を受け取った年度	当該年	☑無し 度における受取額 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超
受取有りの場合、	最も多い寄附金・契約:	- 金等を受け取った年度 	当該年	□ 度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
受取有りの場合、 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】 一寄附金(奨 一等計権・特 一講演料	最も多い寄附金·契約: 	- 金等を受け取った年度 	当該年	□ 度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
受取有りの場合、 一令和4年度 一令和6年度 一令和6年度 でのでする。 でのでする。 でのでする。 ででする。 一等計算料 一ででする。 一等の他(企業名: ヤンセンブ	表も多い寄附金·契約: 学寄付金含む) □ 研 許使用料·商標権によ]原稿執筆料 □ 当該 アーマ株式会社 表も多い寄附金·契約:	- 金等を受け取った年度 究契約金 □コンサルタ る報酬 企業の株式	当該年 当該年 第22ト料·指導料 目有り 当該年 1	度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超)

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラパイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業	名: 塩野義製薬	株式会社	→ 受Ⅱ	文の有無:	√有り	П#	₩L
受取	有りの場合、最も → 令和4年度 一 令和5年度 一 令和6年度					上 年度における受取	又額
 [寄付金含む)[吏用料・商標権 [稿執筆料 <table-cell></table-cell>	 による報酬	<u> </u>	タント料・指導	料)	
<u>企業</u>	:名:Meiji Seikaフ	アルマ	→ 受耳	文の有無:	✔有り	無	無し
受取	:有りの場合、最も □ 令和4年度 <u>■</u> 令和5年度 □ 令和6年度	多い寄附金・	契約金等を受 し	ナ取った年度	当該4	手度における受取 50万円以下 50万円超〜5 500万円超	
	■特許権·特許(寄付金含む)[吏用料・商標権 I稿執筆料 □	による報酬		タント料・指導	料)	
		_					
	令和6年4月2	5日					
	現 職	川崎医科大学	学 小児科学	特任教授			
	氏 名		中野貴司				

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種: 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 御中

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通) FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表		

令和6年4月26日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

/] E	申請貧	資料等	の作成	に密接に関与し	た者に該当	しない			
] [申請資	資料等	の作成	に密接に関与し	た者に該当	する(以下	に関与した	と製品名を	記入)
	製品	3名:								
	製品	3名:								
	製品	品名:								
	製品	3名:								
		3名:								
	<u> </u>	現	職	医薬品	医療機器総合機構	構ワクチン等審	査部准スク	ペシャリスト(間	塩床医学担:	<u>当)</u>
	j	氏	名	中村	美紀					

(痴集)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

[回答表		
令和4年度から令和6年度まで 契約金等(割当て)を多く受け			
企業名:KMバイオロジクス株式会	<u>社</u>	無:	り 運無し
受取有りの場合、最も多い寄附 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った	当該 当該	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
□特許権·特 <u>許</u> 使用料·科	む) □研究契約金 □コ 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	ンサルタント料・指導)
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会 → 受取の有象	無:	√無し
受取有りの場合、最も多い寄附 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金·契約金等を受け取っ <i>†</i>	当該	年度における受取額
□特許権·特許使用料·福	む) □研究契約金 □コ 萄標権による報酬 科 □当該企業の株式	ンサルタント料・指導)
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有領	無:	√無し
受取有りの場合、最も多い寄附 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金·契約金等を受け取っ <i>†</i>	当該	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含 □ 特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コ 南標権による報酬 科 □当該企業の株式	ンサルタント料・指導	

/無し

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無:	□有り	▶無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
【受取額の内訳】	マント料・指導料	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無	:	有り	<u>✓</u> 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取ったな 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	年度]	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】	サルタント料・	指導料	
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無	: []有り	┏無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取ったな 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	年度]	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】	サルタント料・	指導料	
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無	: [有り	✔無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った会員 令和4年度 令和5年度 令和6年度 【受取額の内訳】 「寄附金(奨学寄付金含む)	}	50 50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(デンカ株式会社は令和2年4月1日にデンカ生研株式会社を吸収合併し 和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りにな		<u>)</u> その内容も(并せてご記載お願い致しま
° 企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無	: Г	一有り	河 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った会員の和4年度 一令和5年度 一令和6年度 一令和6年度 「受取額の内訳】 「寄附金(奨学寄付金含む) 「研究契約金 「コン 特許権・特許使用料・商標権による報酬 「講演料 」原稿執筆料 」当該企業の株式 その他(年度]	当該年度	を における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の有無	: []有り	✔無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った。	}	50 50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式)	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	✔無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・ 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	契約金等を受け取った年度 - -	50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 特許権·特許使用料·商標権□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他(小料·指導料)	
企業名:モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	✔無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・ 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	契約金等を受け取った年度 - -	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】		小料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	€無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・ 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	型約金等を受け取った年度 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □ □特許権・特許使用料・商標権		小料·指導料	
	当該企業の株式)	
□講演料 □原稿執筆料 □) □ 有り	戸 無し
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ □ その他(当該企業の株式 → 受取の有無: 		☑無し における受取額 万円以下 万円超~500万円以下 0万円超

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	金・契約金等を受け取った年度	50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む □特許権・特許使用料・商 □講演料□原稿執筆料 □その他(タント料・指導料)	
企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	金・契約金等を受け取った年度	50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
☐特許権·特許使用料·商	ご) □研究契約金 □コンサルタ 標権による報酬 · □当該企業の株式	タント料・指導料)	
令和6年4月26日			
現職 医薬品医療機器総合格	機構ワクチン等審査部准スペシャリスト(臨床医学技	<u> </u>	
氏 名	中村 美紀		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通) FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表	

令和6年5月1日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

/	申請	資料等	の作成	に密接に	こ関与し	た者に	に該当し	しない					
	申請	資料等	の作成	に密接に	こ関与し	た者に	該当	する(」	以下に	関与し	た製品	名を記	記入)
	製品名	:											
	製品名	:											
	製品名	:											
	製品名	:											
	製品名	:											
	現	職	大阪公	<u>公立大学</u>	大学院	:医学	研究科	公衆	衛生学	・教授			
	氏	名	福島	若葉									

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

	回答表			
			•	
	での3か年度において、企業ごとに †取った年度及びその額 について、			オス
天心立寺(計画で)を多(文()	「取りた牛皮及びその額について、	<u>以下</u>	のこのが回合	<u>9 තං</u>
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社 → 受取の有無:		□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	附金·契約金等を受け取った年度	}	. 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含 □ 特許権·特許使用料·	含む)□研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	タント	料・指導料	
企業名:一般財団法人阪大微生	生物病研究会_→ 受取の有無:		す有り	□無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 ✔ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金台 □ 特許権・特許使用料・		タント	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:		▶有り	□無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度 □ 令和6年度 □ 受取額の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含 □ 特許権・特許使用料・	附金·契約金等を受け取った年度 対む) □研究契約金 ■コンサル 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	タント	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
	<i>」</i> ン株式会社 → 受取の有無:	1	□有り	無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度	附金·契約金等を受け取った年度		. 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
□特許権·特許使用料·	含む)□研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	タント	料·指導料	

企業名: サノフィ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	▶無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	・契約金等を受け取った年度	50 50	こおける受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権·特許使用料·商標		アント料・指導料	
企業名: 武田薬品工業株式会社	→ 受取の有無:	┏有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 ・令和6年度	・契約金等を受け取った年度	50 50	こおける受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】		タント料・指導料	
企業名: デンカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
□特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □	□研究契約金 □コンサルタ	50 50 50	こおける受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
その他(デンカ株式会社は令和2年4月1日にデン: 和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社・。			并せてご記載お願い致しま
企業名: 日本ビーシージー製造株	:式会社 → 受取の有無:	□有り	■無し
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルク	50 50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
企業名:ファイザー株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】 「寄附金(奨学寄付金含む) 「特許権・特許使用料・商標	□研究契約金 □コンサルク	50 50 50	ー における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
	当該企業の株式	,	

<u>企業名: MSD</u> 核	株式会社	→ 受取の有無:	□有り	▶無し
受取有りの場合 一令和4年 一令和5年 一令和6年 【受取額の内記	度 度 度	金等を受け取った年度	5	度における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超 7
一寄附金(奨学寄付金含む) □の 特許使用料·商標権によ		ント料・指導料	
企業名: モデルナ	ナ·ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	┏有り	□無し
□ 令和4年 ♥ 令和5年 □ 令和6年	度 度 度	金等を受け取った年度	5	度における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
□特許権・ □講演料	奨学寄付金含む) □の 特許使用料·商標権によ		ント料・指導料	
企業名: アストラ	がゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	_ _ 無し
	、最も多い寄附金・契約 度 度	→ 受取の有無: 金等を受け取った年度	当該年月	■無し をにおける受取額 0万円以下 0万円超~500万円以下 00万円超
受取有りの場合	、最も多い寄附金・契約 度 度 度 沢】 奨学寄付金含む) □ 研 特許使用料・商標権によ	— 金等を受け取った年度 	当該年月 15 15 15	— 隻における受取額 0万円以下 0万円超~500万円以下
受取有りの場合 一令和4年 一令和6年 でのでする 一つのでする 一つのでする でのでする でのでする でのでする でのでする 一つのでする でのです。 でのでする でのです。 でのでする でのです。 でのです。 でのでする でのです。 でのででのでです。 でのです。 でのです。 でのです。 でのです。 でのです。 でのです。 でのです。 でのです。 でのです。 でのでででです。 でのでででです。 でのです。 でのででででです。 でのでででででででででで	、最も多い寄附金・契約 度 度 度 沢】 奨学寄付金含む) □ 研 特許使用料・商標権によ	─ 金等を受け取った年度 	当該年月 15 15 15	— 隻における受取額 0万円以下 0万円超~500万円以下
受取有りの場合	、最も多い寄附金·契約度 度度 度別 理学寄付金含む) □の 特許使用料·商標権によ □原稿執筆料 □当記 プアーマ株式会社 、最も多い寄附金·契約 度	一 金等を受け取った年度 研究契約金 □コンサルタ よる報酬 すな業の株式	当該年 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	一 をにおける受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: <u>Meiji</u>	Seika ファルマ	→ 受取の有無:	┏有り	□無し
□ 令和4年 ☑ 令和5年 □ 令和6年	度 度 度	契約金等を受け取った年度	50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
ı =	. –	□研究契約金 □コンサル 配よる報酬 当該企業の株式	タント料・指導料)	
企業名:		→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合 一令和4年 一令和5年 一令和6年	·度 ·度	契約金等を受け取った年度	50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
=	奨学寄付金含む) 特許使用料・商標権	□研究契約金 □コンサル 記による報酬 当該企業の株式	·タント料・指導料)	
令和6年	5月1日			
現 職	大阪公立大学大学	学院医学研究科公衆衛生学	₽·教授	
氏 名	福島 若葉			

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通) FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

令和6年5月7日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

v	申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
	申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)
<u>. 1</u>	製品名:
<u>. i</u>	製品名:
	製品名:
1	製品名:
į	製品名:
_	
	現 職 国立感染症研究所インフルエンザ・呼吸器系ウイルス研究センター長
	氏 名 長谷川 秀樹

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛

電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		□有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:		_→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	多い寄附金・契約金	金等を受け取った年度	5 5	度における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
□ 特許権·特許	寄付金含む) □研: 吏用料·商標権によ 項稿執筆料 □当該		タント料・指導料	
企業名:		_→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	多い寄附金・契約金	金等を受け取った年度	5	度における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
特許権·特許	寄付金含む) □研: 吏用料·商標権によ 項稿執筆料 □当該		タント料・指導料	
令和6年5月7				
<u>現 職 ^{国立}</u>	感染症研究所インフルエンサ	・・呼吸器系ウイルス研究センター	一長 <u></u>	
氏 名	長谷月	Ⅱ 秀樹		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表

令和6年5月8日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

/		申請	資料等	等の作成に密接に関与	した者に該当しない
		申請	資料等	等の作成に密接に関与	よした者に該当する(以下に関与した製品名を記入
	製	品名:			
	製	品名:			
	製	品名:			
	製	品名:			
	製	品名:			
		現	職	国立感染症研究所	治療薬・ワクチン開発研究センター長
		氏	名	高橋宜聖	

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		□有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例: 塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社IDファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	会・契約金等を受け取った年度	50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
特許権·特許使用料·商標) □研究契約金 □コンサルタ 票権による報酬 □当該企業の株式	ント料・指導料	
企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
☐ 特許権·特許使用料·商標	〕□研究契約金 □コンサルタ	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和6年5月8日			
現 職 国立感染症研究所	f 治療薬・ワクチン開発研究センター-	<u>E</u>	
氏 名	高橋官聖		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

		<u>E</u>	<u>申請資</u> 料	斗等の作	•		5月7 月 ついて、	-	のとおり	回答?	する。		
V				或に密接 或に密接					以下に関	∮与し 7	た製品	名を記	己入)
	製品名:		フルミス	卜点鼻液	₹								
	製品名:		ダイチロ	ナ筋注(〔1価:オ	ミクロン	·株XBE	3.1.5)					
	製品名:												
	製品名:												
	製品名:												
	製品名:												
	<u>現</u>	職	第一	三共株	式会社	日本	事業ユ	ニット	ワクチン	ノ事業	本部	E	_
	氏	名	丹澤	亨									

回答表

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛

電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名: KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		□有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:		→ 受取の有無:	□有り	無し
受取有りの場合	丰度	金等を受け取った年度	50	における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
ı =	(奨学寄付金含む) □研 ・特許使用料・商標権によ □原稿執筆料 □当記	<u>ー</u> にる報酬	タント料・指導料)	
企業名:		→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合 一令和4年 一令和5年 一令和6年	丰度	金等を受け取った年度	50	における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
	(奨学寄付金含む) □ 研 ・特許使用料・商標権によ □ 原稿執筆料 □ 当記	る報酬	タント料・指導料)	
令和6年				
現 職	第一三共株式会社日本事	業ユニット ワクチン事業本語	部長	
氏 名	P	澤亨		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

	令 申請資料等の作成への	和6年5月16日 関 <u>与</u> について、		回答する。	
	斗等の作成に密接に関与 斗等の作成に密接に関与			与した製品名を記	己入)
製品名:	ダイチロナ筋注(1価:オ	ミクロン株XBB.	1.5)		
製品名:					
製品名:					
製品名:			_		
製品名:					
製品名:					
現 職	第一三共株式会社	研究開発本部	研究統括部	ワクチン研究所長	<u>:_</u>

回答表

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

氏 名 武下文彦

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛

電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名: KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		□有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:		→ 受取の有無:	□有り	無し
受取有りの場合	F度	n金等を受け取った年度	50	における受取額 0万円以下 0万円超~500万円以下 00万円超
□ 特許権 ·	〈奨学寄付金含む〉□ G ・特許使用料・商標権に。 □原稿執筆料 □当i		タント料・指導料)	
企業名:		→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合	F度	の金等を受け取った年度	50	における受取額 0万円以下 0万円超~500万円以下 00万円超
	、 奨学寄付金含む) □ G 特許使用料·商標権によ □原稿執筆料 □ 当記		 タント料・指導料)	
令和6年	=5月16日			
現 職	第一三共株式会社研究開発	き本部研究統括部ワクチン研究	所長	
氏 名	五	下文彦		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

		令和6年5月17日 <u>申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。</u>	
	申請	資料等の作成に密接に関与した者に該当しない	
'	申請	資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入	.)
	製品名:	フルミスト点鼻液	
	製品名:	ダイチロナ筋注(1価:オミクロン株XBB.1.5)	
	製品名:	麻しん風しん混合生ワクチン「第一三共」	
	製品名:		
	製品名:		
	製品名:		
	現	職 第一三共株式会社 日本事業ユニット ワクチン事業本部ワクチン日本事業部管理グループ長	
	Æ	名 二 階党 千 恵	

回答表

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛

電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名: KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		□有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社IDファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:		→ 受取の有無:	□有り	□無し
□ 令和4年 □ 令和5年 □ 令和6年	度 度	金等を受け取った年度	50	5における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
	R】 奨学寄付金含む) □研 持許使用料·商標権によ □原稿執筆料 □当詞	る報酬	タント料・指導料)	
企業名:		→ 受取の有無:	□有り	□無し
□ 令和4年 □ 令和5年 □ 令和6年	度 度	金等を受け取った年度	50	における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
	R】 奨学寄付金含む) □ 研 持許使用料·商標権によ □ 原稿執筆料 □ 当該	る報酬	タント料・指導料)	
令和6年	5月17日			
現 職	第一三共株式会社日本事	業ユニット ワクチン事業本	部ワクチン日本事業	部管理グループ長
氏名	二階	堂 千恵		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

|--|

令和6年5月1日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

v	申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
	申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)
<u></u>	일요名:
隻	일요名:
隻	일요名:
隻	일요名:
	Ų品名:
	現 職 武田薬品工業株式会社 ワクチン事業部 事業部長

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

氏名 今川 昌之

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名: KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		□有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社IDファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

	企業名:		→ 受取の有無:	□有り	」 無し	
-	受取有りの場合、最報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	多い寄附金・契約	n金等を受け取った年度	当該:	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	円以下
	☐ 特許権·特 <u>許</u>	寄付金含む) □ d 使用料·商標権に。 原稿執筆料 □ 当i		/タント料・指導	料	
	企業名:		→ 受取の有無:	□有点	→ 無し	
5	受取有りの場合、最報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	5多い寄附金・契約	的金等を受け取った年度	当該:	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	円以下
	□特許権·特許	寄付金含む)□ 使用料·商標権に。 原稿執筆料 □当		・タント料・指導	料)	
	令和6年5月1	日				
	現職	武田薬品工業 ワ	クチン事業部 事業部長	<u> </u>		
	氏 夕	슼	川昌之			

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

			<u>1</u>	申請資料等の作品		5月14日 ついて、以	下のとおり[回答する。	
		申請	資料	等の作成に密接に	に関与した者	に該当しな	·61		
/		申請	資料	等の作成に密接に	に関与した者	に該当する	(以下に関	与した製品	品名を記入)
	製品	3名:		ヌバキソビッド筋注	<u> </u>				
	ᆂᅵ] <i>[</i>] .							
	裂 占	3名:							
	製品	3名:							
	制口	コク・							
	没 自	3名:							
	製品	3名:							
	_3	現	職	武田薬品工業	株式会社				
	ٳ	氏	名	藤田哲也					

回答表

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名: KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		□有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度	寄附金・契約金等を受け取った年度	50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
□特許権·特許使用》	金含む) □研究契約金 □コンサル 蚪・商標権による報酬 『筆料 □当該企業の株式	タント料・指導料)	
企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	寄附金・契約金等を受け取った年度	50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
□特許権·特許使用%	金含む) □研究契約金 □コンサル 蚪·商標権による報酬 は筆料 □当該企業の株式		
令和6年5月14日			
現職	武田薬品工業株式会社		
氏. 名	藤田哲也		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

			-	申請資料等の作		年5月14月 <u>-</u> について、		り回答す	る。	
		申請	資料	等の作成に密持	妾に関与した	者に該当し	ない			
/		申請	資料	等の作成に密持	妾に関与した	者に該当る	する(以下に	関与した	製品名を	記入)
	製	品名:		ヌバキソビッド筋	注					
	生山									
	裘	品名:	'							
	製	品名:								
	製	品名:								
	製	品名:								
		現	職	武田薬品工	業株式会社					
		氏	名	大久保吉男						

回答表

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

	での3か年度において、企業ごと			
契約金等(割当て)を多く受け	・取った年度及びその額 について	て、以下の	かとおり回答	する。
企業名:ΚΜバイオロジクス株式会	会社→ 受取の有無:		□有り	■無し
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	が金·契約金等を受け取った年 <u>.</u>	度]	☐ 50 ☐ 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
■特許権·特許使用料·i	お) □研究契約金 □コンサ 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	ルタント米	科·指導料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会 → 受取の有無:		□有り	■無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度 【受取額の内訳】	が金・契約金等を受け取った年点 ・な) □研究契約金 □コンサ 商標権による報酬	}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
■講演料 □原稿執筆: □ その他(料 □当該企業の株式)	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:		□有り	▶無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度 □ 令和6年度 □ 受取額の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含 □ 特許権・特許使用料・	付金・契約金等を受け取った年点 は) □研究契約金 □コンサ 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
			,	•
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会 <u>社</u> → 受取の有無:		□有り	→ 無し
○ 令和4年度○ 令和5年度○ 令和6年度	析金·契約金等を受け取った年 <i>。</i>	度]	50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
□ 特許権·特許使用料·i	るむ)□研究契約金 □コンサ 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	ルタント米	科·指導料)	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企	業名:		受取の有無:	□有り	J	₹L
受	取有りの場合、最も多い 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	寄附金・契約金等を	受け取った年度	当該:	年度における受取 50万円以下 50万円超〜50 500万円超	
	〔受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金 □特許権・特許使用料 □講演料 □原稿執 □その他(斗·商標権による報酬	<u>—</u> 州	タント料・指導	料)	
<u>企</u>	業名:		受取の有無:	□有り	J ====================================	₹L
受	取有りの場合、最も多い 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	寄附金・契約金等を	受け取った年度	当該:	年度における受取 50万円以下 50万円超〜50 500万円超	
	〔受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金 □特許権・特許使用料 □講演料 □原稿執 □その他(斗・商標権による報酬	州 ——	タント料・指導	料)	
	令和6年5月14日					
	現 職	武田薬品工業棋	式会社			
	丘 夕	大久 保吉!	里			

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

		<u>車</u>	請資料等の何		年5月16日 <u>-</u> について、」	川回答する。	o
			等の作成に密持 等の作成に密持			関与した製	品名を記入)
_	製品名:	5	スバキソビッド館	5注			
_	製品名:						
_	製品名:						
_	製品名:	:					
	製品名:						
-							
	現	職	工品薬田五	業株式会社	- -		
	氏	名	三家 野土	香			

回答表

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名: KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社IDファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し	
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度	†金·契約金等を受け取った年度	507	-おける受取額 5円以下 5円超〜500万円以 [*])万円超	下
□特許権·特許使用料·商	む) □研究契約金 □コンサルタ 5標権による報酬 斗 □当該企業の株式	ント料・指導料		
企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し	
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度	†金·契約金等を受け取った年度	507 507	-おける受取額 5円以下 5円超〜500万円以 [*])万円超	下
□ 特許権·特許使用料·商	む) □研究契約金 □コンサルタ 5標権による報酬 斗 □当該企業の株式	ント料・指導料		
令和6年5月16日				
現職	武田薬品工業株式会社	_		
氏 夕	三家 野土香			

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

|--|

令和6年5月2日 <u>申請資料等の作成への関与</u>について、以下のとおり回答する。

/]	申請	資料等	の作り	戊に密	接に関与	した	者に該	核当しない				
]	申請	資料等	の作用	戊に密	接に関与	した	者に該	核当する(以	人下に関与	ました製	品名を	記入)
	製品	品名:											
	製品	品名:											
	製品	品名:											
	製品	品名:											
	製品	品名:											
	_	現	職	ファイ	゚゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゚゚゠゙	株式会社	取	締役	執行役員	ワクチン	/部門長	;	
		氏	名	藤本	陽子	<u>.</u>							

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度 	50万	おける受取額 ・円以下 ・円超〜500万円以下 万円超
──特許権·特許使用料·商標) □研究契約金 □コンサルタン 標権による報酬 □当該企業の株式	小料·指導料)	
企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	:・契約金等を受け取った年度 - - - - -	50万	おける受取額 「円以下 「円超〜500万円以下 万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権·特許使用料·商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他(小料·指導料)	
令和6年5月2日			
現職ファイザー株式会	社 取締役 執行役員 ワクチン部門長	_	
氏 名	藤本 陽子		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表	

令和6年5月15日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

/	申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
] 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)
	製品名:
	製品名:
	製品名:
	_製品名:
	製品名:
	現 職 ファイザー株式会社 ワクチン メディカルアフェアーズリード
	氏 名 伊藤 修平

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康·生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種·ワクチン分科会研究開発及び生産·流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

	回答表		
「会和/年度から会和6年度士	での3か年度において、企業ごとに	是生安财全。	
	· 取った年度及びその額 について、		等する。
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社→ 受取の有無:	□有り	⊌無し
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	附金·契約金等を受け取った年度	5	度における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
■特許権·特許使用料·	るむ)□研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	タント料・指導料	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会 → 受取の有無:	□有り	■無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度	析金·契約金等を受け取った年度	5	度における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
■特許権·特許使用料·	るむ)□研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	タント料・指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含 □ 特許権・特許使用料・	対金·契約金等を受け取った年度 な) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	5 5	度における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
企業名: グラクソ・スミスクライ	<u>ン株式会社</u> → 受取の有無:	□有り	』 無し
□ 令和4年度 □ 令和5年度 □ 令和6年度	が金·契約金等を受け取った年度	5 5	度における受取額 0万円以下 0万円超〜500万円以下 00万円超
■ 特許権·特許使用料·	るむ)□研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 料 □当該企業の株式	タント料・指導料	

1	(計)	λ	样式	(寄附	仝笙	四时	112	11
ı	. ar: .	ハ	/TSR T_(\.	ויונו דה ו	₩ 🕶	. 🛆 . 🖺 X	11/	/ 4

企業名: サノフィ株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	⊌ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約 一令和4年度	約金等を受け取った年度	L	における受取額)万円以下
□ 令和5年度 □ 令和6年度)万円超~500万円以下)0万円超 -
【受取額の内訳】	よる報酬	タント料・指導料)	
企業名: 武田薬品工業株式会社	→ 受取の有無:	□有り	無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	約金等を受け取った年度	50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
【受取額の内訳】		タント料・指導料)	
企業名: デンカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	約金等を受け取った年度	50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
■ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権·特許使用料·商標権に ■ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当	 よる報酬 該企業の株式)	
※デンカ株式会社は令和2年4月1日にデンカ生研令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から			併せてご記載お願い致します。
企業名:日本ビーシージー製造株式会	会社 → 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	約金等を受け取った年度	50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む)□ □ 特許権·特許使用料·商標権に □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当 □ その他(よる報酬	タント料・指導料	
企業名: ファイザー株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	約金等を受け取った年度	50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権·特許使用料·商標権に □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当	よる報酬	タント料・指導料	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	▶無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	è·契約金等を受け取った年度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐特許権·特許使用料·商標) □ 研究契約金 □コンサルタ票権による報酬 □ 当該企業の株式	ヌント料・指導料	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	:→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	€・契約金等を受け取った年度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商格 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他(マント料・指導料	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	·契約金等を受け取った年度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 10万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商植 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他() □研究契約金 □コンサルタ 票権による報酬 □当該企業の株式	ヌント料・指導料	
企業名: ヤンセンファーマ株式会社			
<u> </u>	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度			■無し における受取額 万円以下 万円超~500万円以下 0万円超

株式会社IDファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。 有り 無し → 受取の有無: 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 令和4年度 50万円以下 50万円超~500万円以下 令和5年度 令和6年度 500万円超 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料 | □原稿執筆料 | □当該企業の株式 その他(有り 企業名: 無し → 受取の有無: 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 令和4年度 50万円以下 令和5年度 50万円超~500万円以下 500万円超 令和6年度 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料 | □原稿執筆料 | □当該企業の株式 その他(令和6年5月15日 ファイザー株式会社 ワクチン メディカルアフェアーズリード 氏 名 伊藤 修平

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取

がある場合は、以下に記入してください(例: 塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

令和6年5月15日 <u>申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。</u>
申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
▶ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)
製品名: コミナティ筋注
製品名:
<u>製品名:</u>
製品名:
製品名:
現 職 ファイザーR&D合同会社 開発薬事第二グループ 部長
氏 名 森久保典子

回答表

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:		_→ 受取の有無:		有り	□無し	
受取有りの場合、最 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	も多い寄附金・契約金	金等を受け取った年度		50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万 0万円超	円以下
■特許権·特許	:寄付金含む) □研: 使用料·商標権によ 原稿執筆料 □当該		ッタント料・1	指導料		
企業名:		_→ 受取の有無:		有り	□無し	
受取有りの場合、最 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	も多い寄附金・契約会	金等を受け取った年度		50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万 0万円超	円以下
■特許権·特許	:寄付金含む) □研: 使用料·商標権によ 原稿執筆料 □当該		ンタント料・1	指導料		
令和6年5月						
現 職	ファイザーR&D合同会社 原	開発薬事第二グループ 部	<u>長</u>			
丘 夕	本 力	保曲子				

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

|--|

令和6年5月8日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

/]	申請	資料等	その作成に密接に関与した者に該当しない	
]	申請	資料等	その作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記力	入)
	製	品名:			
	製	品名:			
	製	品名:			
	製	品名:			
	製	品名:			
		現	職	Meiji Seika ファルマ株式会社 研究開発本部長	
		氏	名	黒沢 亨	

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社IDファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:		→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	も多い寄附金・契約金	等を受け取った年度	-	度における受取額 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超
■ 特許権·特許	寄付金含む) □ 研究 使用料·商標権による §稿執筆料 □ 当該쇼	報酬	タント料・指導料	
企業名:		→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	も多い寄附金・契約金	等を受け取った年度	-	度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万円以下 500万円超
□ 特許権·特許	寄付金含む) □ 研究 使用料·商標権による §稿執筆料 □ 当該ú	報酬	タント料・指導料	
令和6年5月8		ᇫᄮᅟᅲᇄᇷᇙᆠᆔᇀ		
現 職	Meiji Seika ファルマ株式		<u></u>	

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

— //-
凹合表

令和6年5月15日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

v	申請	資料等	等の作成に密接に関与した者に該当しない	
	申請	資料等	等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)
<u>. i</u>	製品名	:		
į	製品名	:		
-	製品名	:		
	製品名			
_	製品名			
_				
	現	職	Meiji Seika ファルマ株式会社 経営企画部	
	氏	名	秋葉信也	

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:		→ 受取の有無:	□有	IJ [無し
受取有りの場合、最も多 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	ハ寄附金・契約金等	を受け取った年度	当該	年度における 30万円以下 50万円超~ 500万円超	▽ ~500万円以下
☐特許権·特許使用	金含む)□研究: 料·商標権による幸 執筆料 □当該企:		タント料・指導	準料	
企業名:		→ 受取の有無:	□有	IJ [黒し
受取有りの場合、最も多 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	ハ寄附金・契約金等	を受け取った年度	当該	年度における 30万円以下 50万円超~ 500万円超	▽ ~500万円以下
☐特許権·特許使用	金含む) □研究: 科·商標権による幸 執筆料 □当該企:		タント料・指導	算料)	
令和6年5月15日					
現 職	Meiji Seika ファルマ株式	会社 経営企画部			
丘 夕	秋葉信	·			

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表		

令和6年5月15日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

/		申請	資料等	その作成に密接に関与した者に該当しない	
]	申請	資料等	こう おいま こう こうしょ こう	-製品名を記入)
	製	品名:			
	製	品名:			
	製	品名:			
	製	品名:			
		品名:			
		現	職	Meiji Seika ファルマ株式会社 開発プロジェクト統括部	<u> </u>
		氏	名	矢來 幸弘	

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当宛 電話 03(5253)1111(内線2374)

03(3595)3287(夜間直通)

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名:KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無	•	∐有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタントギ	4·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	車度]	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無	:	□有り	■ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名	事度]	☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料)	
企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	車度]	☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント彩	♪·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
■特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
☐ 特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

(記入様式(寄附金等受取))4/4

審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例: 塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社IDファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。 有り 無し → 受取の有無: 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 令和4年度 50万円以下 令和5年度 50万円超~500万円以下 令和6年度 500万円超 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	金等を受け取った年度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□項□特許権·特許使用料·商標権による□講演料□原稿執筆料□当記□その他(よる報酬	マント料・指導料	

令和6年5月15日

氏 名

その他(

Meiji Seika ファルマ株式会社 開発プロジェクト統括部

矢來 幸弘

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通) FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

		直	=請資料等の作		∓5月8日 ニついて、↓	以下のとおり	回答する。	
	申請	資料	等の作成に密接	に関与した者	に該当し	ない		
<u> </u>	申請	資料	等の作成に密接	に関与した者	に該当す	る(以下に関	与した製品	名を記入
	製品名:		コロナウイルス(S (1価:オミクロン		!)RNA ワク	プチン		
	製品名:	ſ	RS ウィルスRNA	<u>ワクチン エ<i>I</i></u>	ムレスビア角	筋注シリンジ		
	製品名:							
	製品名:							
	製品名:							
	現	職	モデルナ・ジ	ャパン株式会	社		_	_
	氏	名	金田けい					

回答表

(宛先)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会 研究開発及び生産・流通部会季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(内線2374) 03(3595)3287(夜間直通)

FAX 03(3502)3099

その他(

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名: KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

<u>企業名: サ</u>	フフィ株式会社	→ 受取の有無		□有り	⊌ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	東度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
一一寄附	金(奨学寄付金含む) F権・特許使用料・商標 関料 □ 原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	斗·指導料)	
_企業名: 武	田薬品工業株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	≢度 】	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 特計 □ 講演	金(奨学寄付金含む) -権・特許使用料・商標		サルタント米	斗·指導料)	
企業名: デ	ンカ株式会社	→ 受取の有無	:	□有り	■無し
□ 令和 □ 令和 □ 令和 【受取額© □ 寄附 □ 特許	14年度 15年度 16年度 か内訳】 け金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 該料 □原稿執筆料 [}	50 50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下)0万円超
令和2年4月1日 す。	以前、デンカ生研株式会社	ュ生研株式会社を吸収合併し から寄付金をお受け取りにな	っていた場合	_	_
<u>企業名: 日</u>	本ビーシージー製造株	式会社 → 受取の有無		有り	⊿ 無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取った名		50 50	における受取額)万円以下)万円超〜500万円以下 0万円超
寄附	†金(奨学寄付金含む) F権·特許使用料·商標 買料 □原稿執筆料 [□研究契約金 □コン 権による報酬 □当該企業の株式	サルタント米	4·指導料	
_企業名:フ	ァイザー株式会社	→ 受取の有無		□有り	◢無し
□ 令利 □ 令利	14年度 15年度 16年度	・契約金等を受け取ったな	 	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
□ 寄附 □ 特計 □ 講演			サルタント米	斗·指導料 、	

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
■特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

(記入様式(寄附金等受取))4/4

審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例: 塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社IDファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。) 有り 無し → 受取の有無: 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 令和4年度 50万円以下 令和5年度 50万円超~500万円以下 令和6年度 500万円超 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 特許権・特許使用料・商標権による報酬

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	金等を受け取った年度	50 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研 □特許権・特許使用料・商標権によ □講演料 □原稿執筆料 □当記 □その他(- <u></u> - る報酬	ント料・指導料)	

講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式

令和6年5月8日

その他(

モデルナ・ジャパン株式会社 現職 金田けい 氏 名

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通) FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX) 厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

回答表

令和6年5月17日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

申請資料	料等の作成に密接に関与した者に該当しない
✓ 申請資料	料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)
製品名:	スクエアキッズ皮下注シリンジ
製品名:	はしか風しん混合ワクチン「第一三共」
製品名:	インフルエンザHAワクチン「S北研」
製品名:	インフルエンザHAワクチン「第一三共」
製品名:	インフルエンザHAワクチン「第一三共」シリンジ
製品名:	プレベナー13水性懸濁皮下注
製品名:	ヴァクセムヒブ水性懸濁注
製品名:	沈降細胞培養インフルエンザワクチンH5N1筋注30μg/ml「第一三共」
製品名:	沈降細胞培養インフルエンザワクチンH5N1筋注60μg/ml「第一三共」
製品名:	細胞培養インフルエンザワクチンH5N1「タケダ」1ml
製品名:	細胞培養インフルエンザワクチン(プロトタイプ)「タケダ」1ml
製品名:	沈降インフルエンザワクチンH5N1「北里第一三共」
製品名:	コミナティ筋注(1価:起源株)
製品名:	コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.1)
製品名:	コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.4-5)
製品名:	コミナティ筋注5~11歳用(1価:起源株)
製品名:	コミナティ筋注5~11歳用(2価:起源株/オミクロン株BA.4-5)
製品名:	コミナティ筋注6か月~4歳用(1価:起源株)
現 鵈	遺 モデルナ・ジャパン株式会社
氏 名	

(宛先) 〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会 研究開発及び生産・流通部会季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当

電話 03(5253)1111(内線2374) 03(3595)3287(夜間直通) FAX 03(3502)3099

その他(

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 御中

产工分别百 医冰 工石两工		<u></u>		
	回答表			
•				
令和4年度から令和6年度ま	での3か年度において、企業ごと	こ、最も寄附金	•	
	取った年度及びその額 について			
企業名: KMバイオロジクス株式会	会社	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
■特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:一般財団法人阪大微生	物病研究会_→ 受取の有無:	□有り	■無し	
受取有りの場合、最も多い寄る 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	宇度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
□ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権・特許使用料・同日		レタント料・指導	料)	
企業名:第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し	
→ 令和4年度 → 令和5年度 → 令和6年度	付金・契約金等を受け取った年度	当該4	手度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
特許権·特許使用料·科	む) □研究契約金 □コンサル 商標権による報酬 科 □当該企業の株式	レタント料・指導	料)	
企業名:グラクソ・スミスクライ	ン株式会社 <u></u> → 受取の有無:	□有り	』 無し	
令和4年度 令和5年度 令和6年度	対金・契約金等を受け取った年度	当該4	年度における受取額 50万円以下 50万円超〜500万 500万円超	可以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含□ 特許権·特許使用料·i □ 講演料 □ 原稿執筆		レタント料・指導	料	

企業名: サノフィ株式会社	の有無:	∐有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け 令和4年度 令和5年度 令和6年度	取った年度	50万 50万	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 万円超
【受取額の内訳】	□コンサルタント料	斗·指導料)	
企業名:武田薬品工業株式会社 → 受取の	の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	取った年度	☐ 50万 ☐ 50万	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 万円超
【受取額の内訳】	<u> </u>	斗·指導料)	
企業名: デンカ株式会社 → 受取の	の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け 令和4年度 令和5年度 令和6年度 【受取額の内訳】 「寄附金(奨学寄付金含む) 研究契約金	<u></u>	50万 50万 5007	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 万円超
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(デンカ株式会社は令和2年4月1日にデンカ生研株式会社を吸り 和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け	図合併しています。	<u>)</u> 、その内容も併†	せてご記載お願い致しま
。 企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取(の有無:	口有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 「受取額の内訳】 「寄附金(奨学寄付金含む)」 研究契約金 「特許権・特許使用料・商標権による報酬 「講演料」 原稿執筆料 」当該企業の株式 その他(給与・賞与	取った年度	当該年度に 50万 50万 5007	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 万円超
企業名:ファイザー株式会社 → 受取の	の有無:	□有り	→ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】 一寄附金(奨学寄付金含む) 一研究契約金		□ 50万 □ 50万 □ 5007	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 万円超
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	ţ		

企業名: MSD株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_ ☐ 50 ☐ 50	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
■特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタンI 権による報酬 □当該企業の株式	ト料・指導料)	
企業名: モデルナ・ジャパン株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	・契約金等を受け取った年度	_	における受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
特許権·特許使用料·商標	□研究契約金 □コンサルタン 権による報酬 □当該企業の株式	ト料·指導料)	
企業名: アストラゼネカ株式会社	→ 受取の有無:	□有り	■無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度	・契約金等を受け取った年度	_ 50	における受取額 万円以下 万円超~500万円以下
□ 令和6年度	ل	<u> </u>	0万円超
	権による報酬		∪万円超
□ 令和6年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □	<u> </u>		□万円超
□令和6年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標 □講演料 □原稿執筆料 □ - ここの他(権による報酬 」当該企業の株式 ————— 受取の有無:	→ 料·指導料) 一有り 当該年度 → 150	_

(記入様式(寄附金等受取))4/4

※上記13社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:塩野義製薬株式会社、アンジェス株式会社、 株式会社Dファーマ、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社UMNファーマ、 タカラバイオ株式会社等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度	:・契約金等を受け取った年度	50 50	こおける受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権・特許使用料・商標 □講演料 □原稿執筆料 □その他(タント料・指導料)	
企業名:	→ 受取の有無:	□有り	□無し
受取有りの場合、最も多い寄附金 一令和4年度 一令和5年度 一令和6年度 【受取額の内訳】 一寄附金(奨学寄付金含む) 一特許権・特許使用料・商標 一講演料 「原稿執筆料 その他(□研究契約金 □コンサル: 種による報酬	50 50 50	こおける受取額 万円以下 万円超〜500万円以下 0万円超
令和6年5月17日			
現 職 モデル	レナ・ジャパン株式会社		
乒 夕	小河盾 修		

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 予防接種課 予防接種・ワクチン分科会研究開発及び生産・流通部会 季節性インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの製造株について検討する小委員会 担当 宛

電話 03(5253)1111(代表, 内線2374)

03(3595)3287(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課直通) FAX 03(3502)3099(健康·生活衛生局感染症対策部予防接種課FAX)